

JASDAQ

平成 19 年 11 月 1 日

各 位

不動産投信発行者名

東京都中央区日本橋三丁目 3 番 11 号 ス タ ー ツ プ ロ シ ー ド 投 資 法 人

代表者名

執行役員 平出和也

(コード番号:8979)

問合せ先

スターツアセットマネジメント投信株式会社 取締役管理部長 高内 啓次

TEL. 03-6202-0856

## 利害関係人等との取引に関するお知らせ

スターツプロシード投資法人(以下「本投資法人」といいます。)は、投資信託及び投資法人に関する法律(以下「投信法」といいます。)に定義されている利害関係人等に加え、本投資法人が資産の運用を委託するスターツアセットマネジメント投信株式会社(以下「本資産運用会社」といいます。)が「関係会社等との取引に関するルール」に定めております関連会社等(スターツデベロップメント株式会社、スターツアメニティー株式会社)との間で以下の取引を行うことを決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

## 1. 資産の取得

本投資法人は、不動産を信託する 20 個の信託受益権(以下、当該取得予定の信託受益権又はその信託財産である当該不動産を「取得予定資産」と総称します。)を、スターツデベロップメント株式会社(以下「売主」といいます。)より取得する予定です。売主は、本資産運用会社との間でパイプラインサポート契約を締結しており、かかる契約に基づき取得予定資産を所有しております。

売主は、本資産運用会社の社内規程で定める関連会社等に該当することから、本資産運用会社は、関係会社等との取引に関するルールに基づき、法令や諸規則に定める基準を遵守した上で、通常と同様の取引と比較して本投資法人に不利益となることのないよう、本資産運用会社において、コンプライアンス委員会における審議及び投資委員会における承認並びに手続を経た上で、取締役会において上記の取引についての承認を決議しています。また、本投資法人においては、投資法人役員会にて上記の取引について承認を決議しています。

なお、個別物件の取得概要につきましては、本日付で別途開示いたします「資産の取得に関するお知らせ」をご参照ください。

(平成 19年 11月 1日現在)

商	号	スターツデベロップメント株式会社
本	店	千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目9番1号
代	表 者	代表取締役 篠田 誠
資	本 金	300 百万円
大	株 主	スターツコーポレーション株式会社
主	な 事 業 の 内 容	分譲戸建住宅及び分譲マンション等の企画・開発・販売
本	投資法人との関係	本資産運用会社の社内規程に定める関連会社等に該当いたします。

ご注意: この文書は、利害関係人に関する取引に関し、一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず本投資法人が作成する新投資口発行及び投資口売出届出目論見書並びにその訂正事項分(又は発行価格等の公表文)をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断と責任で投資なさるようお願いいたします。

## 2. 不動産の管理及び賃貸に関する業務

本投資法人は、全ての取得予定資産について、スターツアメニティー株式会社との間で建物賃貸借及び業務委託契約を締結して、プロパティマネジメント業務を一括委託し、プロパティマネジメント業務の一部を本資産運用会社の社内規程で定める関連会社等であるスターツピタットハウス株式会社に再委託することを予定しております。このため、これら取引に関しても、関係会社等との取引に関するルールに基づき、法令や諸規則に定める基準を遵守した上で、通常と同様の取引と比較して本投資法人に不利益となることのないよう、前記同様の手続きを経ております。

(平成19年11月1日現在)

商						号	スターツアメニティー株式会社
本						店	東京都江戸川区一之江八丁目 4番3号
代			表			者	代表取締役 河野 一孝
資			本			金	350 百万円
大			株			主	スターツコーポレーション株式会社
主	な	事	業	の	内	容	マンション、アパート等の管理・運営および賃貸経営コンサルティング、
							時間貸駐車場の管理・運営、建築・内装工事他
本	投資	3 法	人	٤ (	の関	係	本資産運用会社の社内規程に定める関連会社等に該当いたします。

以上

本資料の配布先 兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会本投資法人のホームページアドレス: <a href="http://www.sp-inv.co.jp">http://www.sp-inv.co.jp</a>

ご注意: この文書は、利害関係人に関する取引に関し、一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず本投資法人が作成する新投資口発行及び投資口売出届出目論見書並びにその訂正事項分(又は発行価格等の公表文)をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断と責任で投資なさるようお願いいたします。